

環境通信 第11号(1月号)

令和3年1月発行(年4回発行)・発行元:大分市環境対策課・地球温暖化対策おおいた市民会議

2050年カーボンニュートラル

令和2年10月26日第203回臨時国会で、菅首相の就任後初となる所信表明演説がおこなわれました。そのなかで、菅首相は、**温室効果ガスの排出量を2050年までに実質ゼロにする(2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現)**目標を掲げました。所信表明演説では、「温暖化への対応は経済成長の制約ではなく、積極的に温暖化対策を行うことが、産業構造や経済社会の変革をもたらし、大きな成長につながるという発想の転換が必要」であると述べました。また、2050年カーボンニュートラル実現の「鍵となるのは、**次世代型太陽電池、カーボンリサイクル**をはじめとした革新的なイノベーションです。実用化を見据えた研究開発を加速度的に促進します。(中略)脱炭素社会の実現に向けて、国と地方で検討を行う新たな場を創設するなど、総力を挙げて取り組みます。環境関連分野のデジタル化により効率的、効果的にグリーン化を進めていきます。」などと述べるとともに、**省エネルギー**の徹底や**再生可能エネルギー**の導入についても言及しました。

地球温暖化を進める要因となる温室効果ガスである「二酸化炭素(カーボン※厳密には、carbon dioxide)」の排出を、まずはできる限り減らす努力が必要ですが、そのうえでどうしても排出してしまう温室効果ガスの排出量の全部又は一部を、他の場所での削減や吸収により埋め合わせしようとする考え方を「**カーボンオフセット**」と言います。このカーボンオフセットの取組をさらに推し進め、温室効果ガス排出量のすべてを、他の排出削減や吸収量で埋め合わせた状態を「**カーボンニュートラル**」と言います。

日本は、中国、アメリカ、インド、ロシアに次いで世界に5番目に多く二酸化炭素を排出する国であり、年間約11億3,200万トン(2017年)の二酸化炭素を排出しています。(出典:全国地球温暖化防止活動推進センターHPより)

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、私たちにはどのような行動が求められているのでしょうか。大分市に暮らす「みらいさん」と「アスまるくん」の会話をしてみましょう。



みらいさん

…環境問題について気になりはじめた社会人1年生

登場人物



アスまるくん

…大分市地球温暖化防止キャラクター
「地球(アース)の明日(あす)をまもる」ため、大分市にやってきた。環境問題や地球温暖化対策にくわしい

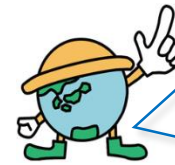
身近な省エネ機器:LED照明

最近、テレビ番組やCMを見ていたら環境問題のことが良く流れてくるようになったなあって感じるようになりました。



令和2年10月菅首相は、就任後初となる演説で**温室効果ガス(CO2など)の排出量を2050年までに『実質ゼロ』**にする目標を掲げたんだよ!

今まで以上に、日本は地球環境問題や温暖化対策に力を入れて行くことになるんだ。そのためには、多くの人の力が必要だよ。



テレビを通じて、国やいろんな会社が「みんなで力を合わせ、目標に向かって頑張っていこう!」ってメッセージを伝えているんですね。



私たちの生活の中で利用する物や私たちの行動の結果、温室効果ガスが排出されて、それが地球温暖化を進めているんだよ。だから、一人一人が少しでも地球のことを考えて地球環境にやさしい行動ができればいいよね。小さな力も集まれば「地球の明日をまもる」大きな力になるよ!



「地球環境にやさしい物や行動」「温室効果ガスを減らす行動」って……。いままで考えたことがなかったし、難しそうですね。



意外に身近にあるよ。天井を見てみて。照明があるよね。以前は白熱電球が使われていたけれど、今はLED電球にだんだん置きかわっているよ。



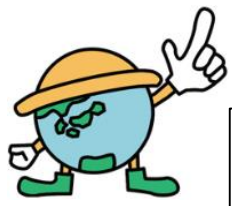
LED電球は、一般の電球に比べて、消費電力を85%も抑えることができると言われてるよ。

LED照明は長持ちすると聞いたことがあります。**省エネ効果も凄い**んですね!

電気の使用量が減る
=発電のために燃やす石油や石炭の量が減る
=温室効果ガスの排出量が減る

毎日の生活の中で地球環境を守ることができますね!





アスまるクイズ

【問題】

LED照明は紫外線をほとんど含まないので虫が集まりにくい？
○か×か

【解答】：○

紫外線量が蛍光灯の約200分の1しかないため、虫が寄ってきにくいとされています。
一般的な蛍光灯は水銀ガスと電子をぶつけることで紫外線を発生させ、ガラス管に塗られた蛍光塗料が反応し発光します。
一方でLEDは紫外線をほとんど出すことなく発光しています。
そのため虫にとってはLED照明は暗く感じるのです。



もっと知りたいLED照明のひみつ！

LED照明にはいろいろな長所があります。
その長所を生かして、私たちの身近な
場所で活躍しています。



信号灯



屋外用大型
ディスプレイ



携帯電話用
バックライト

- ①長寿命
- ②省メンテナンス
- ③省エネ
- ④紫外線が少ない
- ⑤コンパクト（器具の小型化）
- ⑥調光・点滅が自在
- ⑦防水構造が容易
- ⑧低温で発光効率が低下しない

・紫外線が少ないので
写真や絵画を照らして
も色あせしにくい。
美術館や博物館で
利用されています。



照明に限らず、電子レンジやエアコンなど、私は
電気を毎日使っています。
省エネ機器を選んだり、電気を大切に使うことが、
地球温暖化対策につながるんですね！
地球温暖化対策ってすごく身近なものなんですね！

ところで、私の暮らす大分市では、どのような地
球温暖化対策の取組が行われているんだろう。興味
がわいてきました！

実は、大分市は中核市のなかでもとても多くの二酸化炭素を排出している
都市の一つなんだ。それは臨海部に工場地帯を有する大分市の大きな特徴で
もあるんだよ。

自分の暮らす街がどれくらいの二酸化炭素を出して、それに対してどのよ
うな取組を行っているのか知ることは大切なことだね。

「大分市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」には、市民、事業者、
行政のすべての主体が取組む地球温暖化対策などについて書かれているよ。
市のホームページで誰でも見ることができるから、みらいさんも是非読んで
みてね。大分市の二酸化炭素排出量やその特徴なども載っているよ。

この実行計画は、今年の3月に新しく改定するんだ。
その内容については、次回の環境通信で特集しようと思う！
楽しみにしていてね！！

